

令和元年度 学校評価に関するアンケート集計結果(保護者用)

福島県立聴覚支援学校

A:十分できている。 B:ほぼできている。 C:あまりできていない。 D:できていない。

自立と社会参加に向けた指導の充実		A+Bが90%以上		C+Dが20%以上	
		A	B	C	D
1	学校は、教育的ニーズや合理的配慮について保護者やお子さんとも共通理解を図り、個に応じた自立や社会参加に向けた学習指導を行っていますか。	42.9%	52.9%	4.3%	0.0%
2	学校は、中学部・高等部の学科や学習内容、また、高等部卒業後の進路に関する情報を提供し、お子さんの実態に応じて、将来の進路や職業について指導していますか。	40.9%	47.0%	9.1%	3.0%
3	学校は、交流及び共同学習を実施していますか。今年度、幼稚部ではひまわり保育園との交流会、小学部では大槻小学校との交流及び共同学習(学年交流・クラブ活動)、中学部では片平中学校との共同学習や部活動の練習試合、高等部では部活動の大会での交流や「生徒会長サミット」による交流活動を行いました。	38.2%	47.1%	14.7%	0.0%
4	寄宿舎は、自立に向けた生活習慣を身に付けるため、担任や家庭と連携し、お子さんの実態に応じた生活指導を行っていますか。(中学部:基本的な生活スキルの獲得 高等部:一人暮らし体験など、自立と社会参加に向けた指導) <寄宿舎生のみ>	39.3%	60.7%	0.0%	0.0%
<b>主体的に思考する力と豊かな心の育成</b>					
5	学校は、幼児児童生徒一人一人の言語力を高め、主体的に思考し学ぶ力を育むための授業を行っていますか。	35.3%	54.4%	10.3%	0.0%
6	学校は、「図書だより」などの広報活動や、図書館や図書コーナーの環境を整えるなど、読書活動を推進していますか。	33.3%	55.1%	11.6%	0.0%
7	学校は、奉仕体験やボランティア活動、係活動等に積極的に取り組み、子ども達の豊かな心を育てていますか。(幼小小学部では自分のできることから学級や学部のための係活動や児童会活動、中高等部では生徒会活動やボランティア活動を設定しています。)	30.3%	63.6%	6.1%	0.0%
8	学校は、食育を通じて発達段階に応じた栄養のバランスや食事のマナーについて指導したり、心身の健やかな成長及び健康の保持増進について指導したりしていますか。	31.9%	58.0%	8.7%	1.4%
<b>一人一人の実態を踏まえた言語力の育成</b>					
9	学校は、幼児児童生徒一人一人の実態を踏まえ、多様なコミュニケーション手段を活用することで、考えたり考えたことを伝えたりする力を高めるための研修をしていますか。(教員の専門性向上を目的とした基本研修会(年3回:補聴器や人工内耳等、自立のためのことばの学びについて、等)、手話研修会(年6回)、ミニ研修会(月1回:きこえについて、手話表現、等)、指導力・授業力の向上を目的とした専門研修会(外部講師を招聘した授業研究等)などの研修をおこなっています。)	45.5%	48.5%	6.1%	0.0%
10	学校は、言語力育成のために聴覚補償や情報保障機器、手話や指文字を適切に活用していますか。	50.7%	43.5%	5.8%	0.0%
11	学校は、お子さんの実態を踏まえて適切に情報保障を行い、教員間で連携して指導していますか。	41.2%	51.5%	7.4%	0.0%
<b>安全で安心な学校づくり</b>					
12	学校は、社会のルールやマナーを守り、自ら考えて行動する力を育てるための指導をしていますか。	42.0%	52.2%	5.8%	0.0%
13	お子さんは、楽しく学校に通っていますか。	56.5%	39.1%	4.3%	0.0%
14	学校は、避難訓練や交通安全教室等とおして子どもたちが安全に生活するために指導するとともに、個人情報の管理を行っていますか。	42.0%	56.5%	1.4%	0.0%
15	寄宿舎は、子ども達の健康の保持と安全の確保を行っていますか。(衛生指導(梅雨期の衛生・感染症の予防)、年4回の避難訓練、防犯指導など) <寄宿舎生のみ>	50.0%	46.4%	3.6%	0.0%
16	学校は、防災教育や放射線教育について取り組んでいますか。	30.3%	60.6%	9.1%	0.0%
<b>センター的機能の充実</b>					
17	学校は、関係機関と連携し、地域や保護者へ専門性を活かした支援を行っていますか。	25.0%	65.6%	9.4%	0.0%
18	学校は、関係機関と連携し、基本研修会や保護者を対象としたまなびあいサロンなどの聴覚障がいに関する研修会を開催し、聴覚障がいや支援のための情報を地域に提供していますか。	39.4%	53.0%	7.6%	0.0%
19	学校は、通信やホームページで学校の取り組み状況を知らせていますか。	37.3%	55.2%	7.5%	0.0%

<学校評価アンケートより～来年度に向けて>

・読書活動については、学部が上がるほど生徒の評価が低い傾向にあります。読書に取り組みやすい環境づくりをしていくだけでなく、本に限らず身近な読み物、例えば教科書や新聞など、その文章を読み正しく文意を読み取る習慣をつけていくことも大事なことです。ご家庭とも連携しながら読んだ内容について話し合うことも読む習慣づくりにつながると考えます。

・あいさつの習慣については、生徒の意識は高まってきているものの、実際の行動として表れにくいところがあります。場面に応じたコミュニケーションの仕方や、SNSなどの使用等、ルールを守って生活することを将来の進路と合わせて、ご家庭との連携のもと進めていきます。

<保護者からの意見要望に関して>

・校舎東側の保護者駐車場の通行の仕方について、東側入り口だけでなく、正面玄関前の門扉も開けて一方通行で出入りができないかというご意見があり、改めて検討しました。幼児児童生徒の安全を最優先に考え、現在の通行の仕方としております。今後も継続してまいりますのでご理解ください。

・大規模な災害により予測不能な交通遮断が発生し、通学の交通機関にも影響がありました。安全に登下校ができるよう学校として対応していくとともに、不測の事態に備えて情報の取り方や行動の仕方についての判断など、自立に向けてご家庭の協力を得ながら指導していきます。